

模試について



家族構成によって、人それぞれ。

発災時 の備え



全6問 | 解答目安 約7分

スタート



＼防災リーダーのランクを上げよう！／

逃げる
ための備え

住まい
の備え

発災時
の備え



主催：東京都総務局総合防災部

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

Q1

災害に備えて水・食料・日用品を備蓄することは重要ですが、備蓄品の準備は誰が主体になるべきでしょうか。正しいものはどれでしょうか。



1

備蓄品は個人が準備、「自助」が主体

2

備蓄品は地域で準備、「共助」が主体

3

備蓄品は行政が準備、「公助」が主体

Q2

災害で停電した際の照明器具として最も適しているものは、次のうちどれでしょうか。



1

大きなロウソクが一番長持ちするので、マッチ・ライターと一緒に用意する

2

災害時の明かりは暖房を兼ねた「たき火」がよいので、薪を準備する

3

LEDライトを使うのがよいので、予備の電池とあわせて準備する

Q3

災害による断水に備えて、非常時のトイレ対策を行うことが重要です。トイレを準備する場合の対応について、正しい行動はどれでしょうか。



1

避難所へ行けばトイレがあるので、個々人での対応は最低限でよい

2

風呂場などに水をためておき、自宅のトイレを流せるようにすればよい

3

排水ができなくなる恐れがあるため、非常用トイレを用意するのがよい

Q4

地震の揺れで可燃物が電気製品に落下し出火したり、停電し電気が復旧した際、損傷した電気コードから出火することがあります。これら地震による火災に備えて設置するとよいアイテムはどれでしょうか。



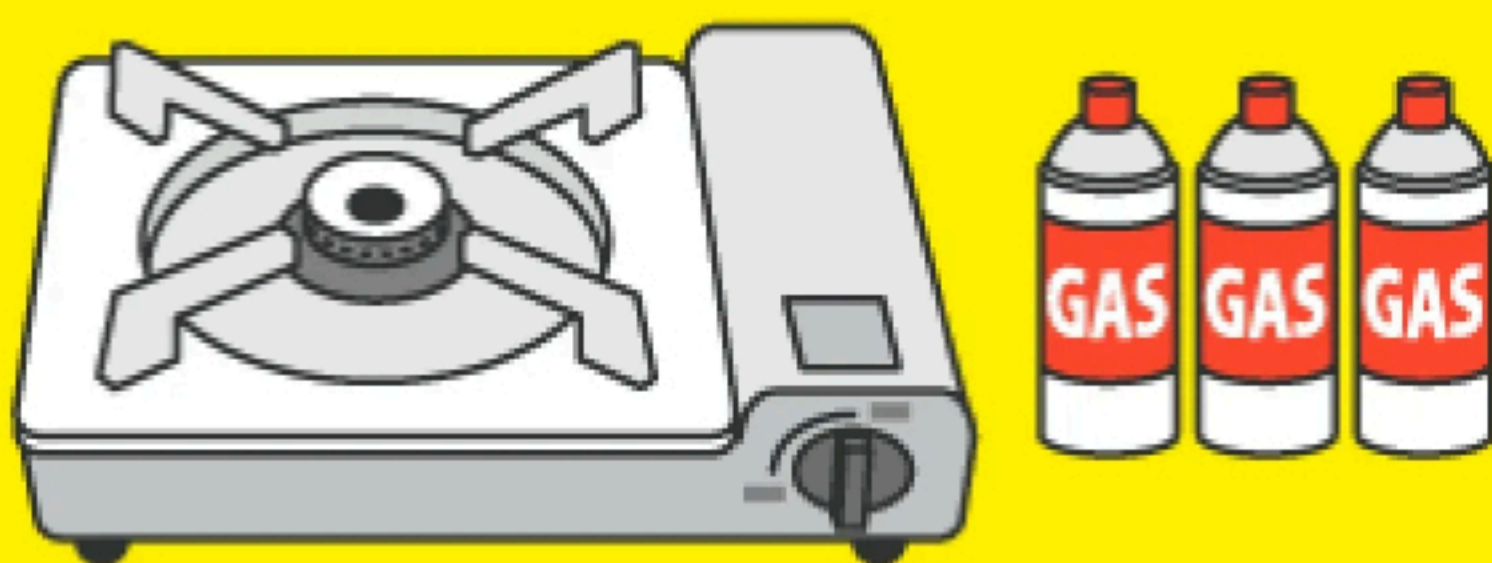
1 漏電ブレーカー

2 感震ブレーカー

3 感電ブレーカー

Q5

災害による停電などに備えて、カセットガスコンロを準備すると役立ちます。燃料となるカセットガスボンベの扱いについて、正しいものはどれでしょうか。



1

ガスボンベは中身により寿命が異なるため、長寿命タイプを備蓄するとよい

2

ガスボンベにはメーカー共通の使用期限があり、定期的に入れ替える必要がある

3

ガスボンベは錆びていなければ期限はないため、保管場所に注意して備蓄する

Q6

災害から生活を再建させるための公的支援制度について正しい説明はどれでしょうか。



1

災害義援金・災害弔慰金ともに、在宅避難・避難所生活に関わりなく全員に支給される

2

災害義援金は全員に支給されるが、災害弔慰金は避難所にいた人だけに支給される

3

被災者生活再建支援金は一定の建物被害を受けた方に支給され、災害弔慰金は災害による遺族を対象に支給される